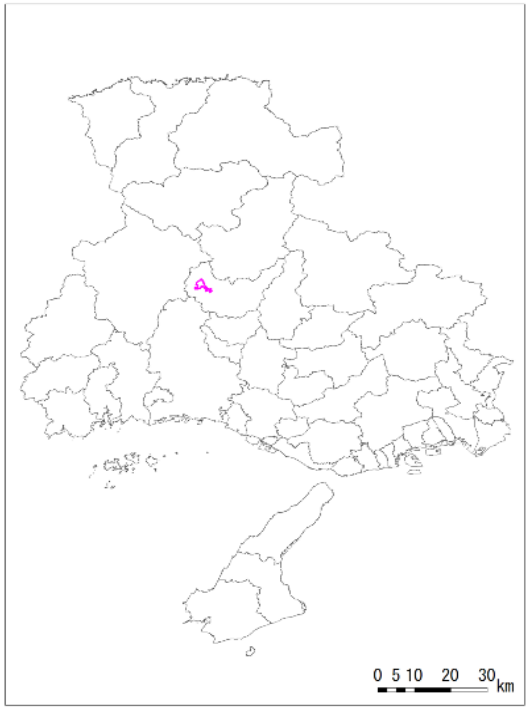
43　太田池周辺の岩塊流　　ランク：A



所在地
神崎郡神河町 太田池周辺

分類区分
岩塊流、準平原

現存状態
現存

保全制度
県立自然公園

概要
太田池湖底および周辺には、大きさ1m程度の岩塊が厚さ1.5～3m、幅40m程度の岩塊の流れとしてみられる。特に、西部湖岸のものが一番大きい。これらの岩塊流の下部には姶良Tn火山灰があり、一方、岩塊流の表面は黒ボク化したアカホヤ火山灰で覆われ、その最後の形成期が最終氷期であることが判る。

参考文献
田中眞吾ほか（1988）地理学評論vol.61
田中・川崎（1996）第四紀露頭集